

平成31年4月

区内都市景観資源の紹介コーナー

やまとがわ
大和川

所在地：公園南矢田4丁目、矢田5丁目、矢田7丁目

大和川付け替えの功労者、中基兵衛（なかじんべい）は僅か8ヶ月の工事期間で大和川の付け替えを完成し、東大阪の広大な地域の水害を解消しただけではなく、この地域の干拓工事により得た新田の払い下げにより、2年間で幕府が支出した工費を回収する快挙を遂げた。

川幅が広く、東西に眺望が開けた場所であり、河川敷には、スポーツや遊びが楽しめる広

平成30年3月23日に26件が都市景観資源に登録されました。詳しくはHPをご覧ください。

場や、散策・サイクリングの可能な歩道も整備されており憩いの空間となっている。

また、大和川沿いの大和川東公園（昭和63年（1988年）3月31日に開園した、大阪市都市公園の一つ。主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする公園（近隣公園）で、面積は12,552㎡。）には、桜並木があり花見の時期には多くの人が訪れる公園となっており、地域の方々に親しまれている。



問合せ 区民企画課 5階54番

TEL 06-4399-9734

令和元年5月

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



長居公園（ながいこうえん）

所在地：長居公園1番1号

昭和34（1959）年から本格的な都市公園として整備され、球技場・競技場では平成9（1997）年なみは国体、平成19（2007）年世界陸上が開催され、Jリーグ・セレッソ大阪がホームスタジアムとして使用している。公園内ではウォーキングやランニングする姿が多く見られ、長居ユースホステルには世界中から宿泊に訪れている。自然史博物館・植物園などには珍しい展示物や植物が数多くあり、見学の人でにぎわっている。平成13（2001）年4月オープンの花と緑と自然の情報センターでは、大阪の自然に関する各種情報の基幹・発信を行っている。



法樂寺（ほうらくじ）

所在地：山坂1丁目18番30号

平家の棟梁・平重盛公の創建で、真言宗泉涌寺（せんいゅうじ）派大本山紫金山（しこんざん）小松院法樂寺（田辺不動尊）が正しい名称で、昔から「田辺のお不動さん」の名で親しまれている。梵語（サンスクリット語）研究、人の道を説いた『十善法語』で知られる慈雲尊者（1718～1804年）は13歳の時、ここで出家している。山門と本堂の間には力強い木組みの三重宝塔が樹齢一千年近い楠の大木と相対し、法樂寺の象徴となっている。境内には、書家で恩賜賞受賞作家の小坂奇石の作品四百点余を収蔵しているリーヴスギャラリー小坂奇石記念館がある。本堂裏側には樹齢300～400年の松の大木のある庭園と茶室「法雲庵」があり、趣のある空間となっている。



問合せ 区民企画課 5階54番 TEL 06-4399-9734

令和元年6月

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



中臣須牟地神社

所在地：住道矢田2丁目9番20号

延喜式内の大社で、中臣氏の祖先であり大和王権に仕えた一族、子孫が在住した由緒ある神社である。日本書紀などには632年、唐からの使者に中臣須牟地神社で作ったお酒を振るまつたとの伝承がある。



問合せ 区民企画課 5階54番 TEL 06-4399-9734

令和元年 7 月

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



庚申街道旧中野駅付近 (こうしんかいどう きゅうなかのえきふきん)

所在地：西今川4丁目、針中野1丁目～2丁目

庚申街道は四天王寺南大門から南下し、庚申堂前から文の里をとり、桃ヶ池の北端で東に折れ、旧北田辺村の北辺(この通り)を横断する。そこから駒川を越え今川で川沿いを南下、針中野(旧中野村)、漏里(旧漏谷高村)、旧住道村を過ぎ、大和川を川沿いに東へ明治橋北詰(旧川辺村)に至るといふ街道である。庚申街道と南海平野線(大正3年(1914年)から昭和55年(1980年)まで)が交差する場所に中野駅があった。駅の北側は大正末期頃から市街化はじまり、その頃の名残が銅板張の町屋などにうかがえる。駅の南側は古くからの街道の雰囲気がある。



山阪神社 (やまさかじんじや)

所在地：山阪2丁目19番23号

山阪神社は一に田辺神社といい、三代実録にも掲載されている「田辺西ノ神」です。

天穂日命(あめのほひのみこと)の子孫が、この土地に住み、その祖神 天穂日命を祀って社殿を建立しました。さらに、その同族土師(はじ)氏たる野見宿禰命(のみのすくねのみこと)を合わせて祀られたのが当社の創めとされています。

御祭神は、天穂日命、野見宿禰命、猿田彦命(さるたひこのみこと)、素戔嗚尊(すさのをのみこと)、宇賀御魂神(うがのみたまのかみ)です。

毎年7月の夏祭りでは、獅子舞の巡行、お囃子、御神輿の巡行、出店などで賑わっています。また、大相撲3月場所では、九重部屋の力士が橋古をおこなっています。



総務部 区民企画課 5階54番 電話 06-4399-9734

ザネン人や申などから思いがけられたり、連れ去られそうになったりしたときなどに、誰かども110番の家」に登録いただける方は、区民企画課まで。



令和元年 8 月号

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



駒川商店街 (こまがわしょうてんがい)

所在地：駒川4丁目～5丁目

「駒川商店街」は全長730m、およそ200店舗が10の商店会(昭和商店会、駒川日之出商店会、駒川ギンザ商店会、センター駒川商店会、駒川中央商店会、駒川南商店会、針中野駅前通り商店会、駒川オレンジ通り商店会、鷹宮(たかみや)南商店会、駒川コスモス通り商店会)で形成されており、日常生活に密着した物販や飲食、100円商店街やパル、まちゼミ、セレッソ大阪に関連したイベント等を多数実施し、多くの人で賑わっています。毎年、夏に実施している「駒川まつり」は、約4万人が集まり、東住吉区内最大級のイベントです。



佛願寺 (ぶつがんじ)

所在地：針中野2丁目3番59号

浄土真宗、仏光寺(ぶっこうじ)派に属し慶長4(1599)年開基。

天堂山の山号は、昔、近くを流れていた天堂川(天道川)に由来しているのではないかとされている。山門の前(西側)には庚申街道が通っている。



総務部 区民企画課 5階54番 電話 06-4399-9734

第2回 区内都市景観資源の紹介コーナー

東住吉(西エリア) 都市景観ウォークの参加者を募集します

区内の都市景観資源等を東住吉区語り部ボランティアのガイド付きで巡るまち歩き企画で、今回は西部エリア(長居公園・田辺・南田辺周辺)を歩きます。また、セレッソ大阪の協力によるスタジアム内の見学も行います。※3回目は令和2年3月頃に実施予定

全4回全て参加(完歩)された方には「完歩証明書」を交付します。

日時：9月21日(土) 9:00～13:00(8:30受付開始)

※小雨決行(雨天の場合は9月28日曜日に順延します)

集合場所：長居公園 長居球技場前(長居公園1-1)

解散場所：法樂寺(JR阪和線南田辺駅、大阪メトロ谷町線田辺駅)

参加費：200円(保険料、資料代)

定員：30名(申込多数抽選)

対象：どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

申込方法：往復ハガキまたはFAXの場合、参加者全員の住所・氏名・電話番号(FAXで申し込みの方はFAX番号も)をご記入のうえ、東住吉区役所区民企画課(まち歩き担当)(〒546-8501東田辺1-13-4)まで申し込みください。区役所HPからも申し込みできます。

締切：8月25日(金) ※締切日の消印有効



総務部 区民企画課(まち歩き担当) 5階54番 電話 06-4399-9970 06-6629-4564



令和元年 11 月号

区内都市景観資源の紹介コーナー

平成30年3月23日に26件を「都市景観資源」に登録しました。詳しくはHPをご覧ください。▶



針中野中野鍼・針中野中野小児鍼 (はりなかのなかのはり) (はりなかのなかのしょうにはり)

所在地：針中野3丁目2番17号



針中野中野鍼・針中野中野小児鍼は、平安時代の延暦(782～805年)の頃に設立され「中野降天鍼療院(なかのあまくだるはりや)」がその屋号である。平安時代から一子相伝を守り、現在に至っている。明治の頃、第41代目新吉氏は医師の資格を取得された上で、西洋医学を取り入れて独自の鍼法を築き、「中野鍼まいり」として、近畿一円から1日500名以上の人が殺到し、屋敷内に遠路の来館者を泊める宿舎も建てられた。大正3(1914)年の南海平野線開通時には、中野駅から鍼院まで7ヶ所の道辻に石の道標が建てられた。

大正12(1923)年には、中野家41代目が大阪鉄道(現近鉄南大阪線)の開通に尽力したお礼として、最寄りの駅名を「針中野」としたといわれている。現在も駅名が継続され、地名となつて残っている。中野鍼の北東にある北向き地藏尊は、地元の要望があり、敷地内から現在の場所へ移したものである。

総務部 区民企画課 5階54番 電話 06-4399-9734